

こんにちは！一年も半分が過ぎようとしていますね。お元気で活躍ですか？

大敬先生より4月にいただいた「しあわせ通信190号」の準備が遅れ、5月に皆様へお届けしました為、5月はなんと2通目の「しあわせ通信191号」も、お届けとなりましたよ！

ちよつと、得した気分ですね！
「笑
マイナス(損)と思うことも、見方を変えるとプラス(得)。ラッキーだったりしますね。えの損も得も見る人が作ってる世界に過ぎず、実際は無いのですよね。

失敗も、成功も...ですね！
瞬間瞬間、移動してる。私たちの感情も。さて、5月22日は、全国行脚第二弾、福岡県築上郡の豊前吉富フオーユー会館での「元氣アップ禅の会」でした。ホワイトボードやマイクの関係で、お話は会議室、途中休憩を挟んで、和室に移動して坐禅、といったスタイルで開催されました。ここまでの準備はとても大変だったと思いますし、不安もあったかと思いますが、結果は大成功でした。

会場の移動も、メリハリになって良かったですね。この坐禅会の主催は、いつも小石原の森の家で運営に関わってくれてる主婦の方々です。主婦でもお孫さんが居る位の、年

なにかしら、ひとつになったように感じました。

数日後、吉富の禅の会へ参加された方から、お電話を頂きました。

「はじめて参加させていただきました。大敬先生の「本も読んだことなかったです、訳も分からず参加したのですが、心からこの坐禅会に参加して良かったと思っています。こちよく、素晴らしい会でした。」

先生のお話も最初から衝撃的で、私の、今までの人生観が「ロク」と変わりました。こんな会がある事に感動しました。感謝します。そして、もつともつと、学びたいと思いました。お友達も連れて参加したいです」と伝えて下さいました。

よかったですね。これが、元氣アップ禅の会の姿じゃないでしょうか？大敬先生から、学んできた事なのではないでしょうか？

講演会は、全国多々あれど、違つところはなんなのかと言いますと、集客や、自己満足、成功や目的とするのではなく、ひとつのちを経験をすることが、禅の会の目的なんだろうな...って今回の事で、納得しました。と同時に、禅の会の役割も見えてきたような気がしました。

その「しあわせ」を、禅の会の私たちが、全国行脚で経験し、小さな冊子の中で苦しんでいる、ひとつのちの仲間たちの、皆さんにも届けていただきましょね。大乘の船に

年齢が高く(あ、私と同じ年の方という意味あいです)、笑、茶道に通じてる方も数名居られたりで、参加された皆様へ、一服を振る舞っていただきました。お花も随所にあしらわれ、層の厚さと心遣いに感動の一言でした。

大敬先生も、「とてもお話がしやすくて、素晴らしい会でした。お世話人の皆様へ、御礼をお伝え下さい。」と、とても嬉しそうでした。私も、森の家が出来て、皆さんが本当に成長されてる姿に何度もうるうるなりました。

「やる！」と神田さんが決意されました。意志を宣言しました。そして、神田さんの意を中心宇宙の風が渦を巻き、それぞれの人が的確に配置され、そして、役割をこなしまるで、素晴らしい絵画を見るような現実世界が展開されました。

調和のひびきがソコで奏でられました。いつまでも感動が続くんです。と、西川さんがお電話を下さいました。そうなんです、この事は、大敬先生の、マンスリーメッセージ、日めくりの①に書いてあります。

しあわせは 仕合わせ
出会った人に 仕事に
心を合わせ 身を合わせ
仕えていく ぴったり

乗ってもらいましょね。次の行脚は、宮崎です。田辺君の主催ですね。フー！フー！おばちゃん達が全面的にバックアップしますよ(笑)。みんな、どんぐりのせいくらべ(笑)思い切りやってくださいね。何事もみんさんの経験です。

さてさて、お待ちかね。元氣アップ禅の会の今後の予定です。一昨年の六月にオープンした森の家も、あつと言つ間に二年です。

ここで少々、変更がございます。六月より元氣アップ禅の会の参加費を二千元とさせて頂いたいただきます。19年間、千円で頑張ってきましたので、安すぎですよ！という人は居ても、え、っという人は居ないと思うのです。笑

今後の森の家での開催は、二千元で行こうと思います。前回の禅の会で、参加された皆様へも参加費のご相談させて頂いたいただきました。ありがとうございます。森の家の元氣アップ禅の会は、禅の会が二千元、お昼のランチが、千円となります。今月からは、三千元持って森の家にお越しくださいね。よろしくお願いたします。

菅原神社など会場をお借りしての禅の会は、三千元となります。ご了承ください。お金持ち目指せ、禅の会！(苦笑)

一体感が得られた時
人はしあわせを感じる
本来「ひとつ」のものが
「ひとつ」にもなったからだ

私は、この体験を皆さんとやって行きたいいつも思っていました。

この外側に見える物欲の世界で掴む「しあわせ」とは、まったく違う「しあわせ」なのです。禅の会のお話の中にも出てきましたね。仕事に心を合わせる。

「こころを合わせて、事に仕える」これを、「仕合わせ」と言つのですね。

この「しあわせ」は、泡のように消えることなく、いつも、こころの中に存在し、元氣付けて、勇気付けてくれるのです。

森の家での関わりは、その練習でした。お掃除や、イベントの準備や、陶器市、月々のランチ...その関わりを通して、皆さんは沢山の経験を積み、目に見えなくても何も無いけれど、こころの中に、「しあわせ」の種を蒔いてきていました。

そして、今回、森の家の立ち上げ当初から関わり続けてくれた、神田さん、柿本さん、西川さんの三本柱が主催者となり、この貴重な経験を吉富町の元氣アップ禅の会で展開して下さいました。
「ひとつ」のものが「ひとつ」にもとる...

そして、今回のしあわせ通信の中に、案内をお入れしますよ！ 第225回の元氣アップ禅の会「泊二日」の、まじめな研修会を開催予定です。

期日は、7月17日、18日の連休です。プログラムも参加費も、何にも決まってませんが、「やる！」と、だけ決めてますので、動き出したら素晴らしいプログラムが出来ると決まっています。

今回は、みんなが全プログラムに参加出来るように食事等々は温泉旅館を利用します。まずは、「行く！」って決めましょ。どうぞ、予定に入れておいて下さいね。

では、6月の禅の会で皆様のお越しをお待ちしております。

◆第224回元氣アップ禅の会

平成28年6月26日(日)

参加費 二千元 ランチ 千円

ランチと送迎はお申し込みが必要です。

バスの時刻が変更になっております。

杷木バスターミナル 11:23

彦山駅 10:44

お問い合わせ

元氣アップ禅の会「しあわせ通信」お世話役

福岡県北九州市 古賀 美和子

連絡先 古賀090-7444-7847